



SSS

PT. SAMUDERA SAWIT SUBUR

Gedung Kirana Two Tower Lt 10 Unit A
Jl. Boulevard Timur Kav. No.88, Pegangsaan Dua
Kelapa Gading, Kota Adm. Jakarta Utara
DKI Jakarta - Indonesia

会社案内

SSSについて

インドネシア共和国の首都である、ジャカルタに本社を置くPT.Samudera Sawit Suburは、現在スマトラ島の8州にてパームカーネルシェル(PKS)・パームプレス纖維(PPF)・パーム椰子空果房(EFB)といったバイオマス燃料を取得し、スマトラ島内のエンドユーザーに提供しています。

当社のネットワークは以下の通りをカバーしています：



- アチェ州
- 北スマトラ州
- リアウ州
- 西スマトラ州
- ジャンビ州
- ベンクル州

- 南スマトラ州
- ランブン州
- 西ジャワ州
- 中部ジャワ州
- 西カリマンタン州
- 南カリマンタン州

当社は、スマトラ島およびカリマンタン島に所属するパーム油工場(POM)からPKSを取得し、季節による収穫条件にも関わらず、最高品質を保証した状態で製品をエンドユーザーに提供しています。当社は、インドネシア国内にて稼働中の蒸気ボイラーで主要な燃焼燃料として、購入者に製品を継続的に安定した供給を確保することを取り組んでいます。

潜在的な障害を克服し、購入者に渡される製品の品質が常に最低品質の基準を満たすために、当社は各パーム油工場から取得した製品の位置とインフラ状態、品質を調査するための専門チームを作成しました。パーム油工場は、加工装置の使用状況やパーム生果房の質に応じて、様々な状態でいわゆる副産物を作り出すことがあります。

当社は、PT. Jaringan Servis Nusantaraと呼ばれる自社専用輸送会社に委任することで、製品を運送しています。当社輸送会社は、スマトラ島の各州にカーポールを持っております。

当社は、品質管理、安定供給、競争力のある市場価格などに関わらず、常に最も信頼性の高いPKS・PPF・EFBサプライヤーの一社として、バイヤーの皆様のために努力しています。

ビジョン

時間が経過するにつれて、地球の未来と気候の変化について、人々はますます懸念を抱いています。当社は、再生可能で生物分解性を持ち、環境に優しいエネルギーソリューションを提供することを目標として構築されました。当社は、自社サービス・製品で気候変動に対する意識向上に貢献するビジョンを持っています。

「地球上で私たちの未来を守るために、我々人類の意識進化にかかる」

- レオナルド・ディカプリオ

ミッション

当社は、最高品質で環境に配慮したエネルギーソリューションを提供することに情熱を持ち、全エンドユーザー様に再生可能エネルギーを提供できるように、常に事業範囲を改善・拡大していきます。その一方、関連する法的



当社の歴史

すべての企業には独自の謙虚な始まりから展開し、私たちもその例外ではありません。当社は、2010年に設立され、北スマトラのメダンから半径100km未満の搾油工場(POM)からパームカーネルシェル(PKS)を取得することで最初の事業を始めました。初めてのお客様が北スマトラのメダン市で事業を行うため、メダン市内で最初の小さな事務所を借りることから当社が立ち上りました。

2011年以降、メダン工業地域【Kawasan Industri Medan】の発電所にて、稼働中の蒸気ボイラーで使用されていた一般炭の代わりにPKSを使用することが多くなりました。弊社は、その需要が高まるにつれ、さらに業務範囲をアチェ州に拡張しました。

2012年以降、メダン市内の継続的な需要成長を維持するために、当社の業務範囲はリアウ州に拡張しました。同年の時点で、当社は100か所のPOMを超えた取引関係を確立しています。

2013年には、石炭火力発電で利用されている燃料をPKSに切り替えるリアウ州の大手バイヤーとお話をしましたが、一年間でその取引を実現できました。

2014年には、PKSの需要が大幅に増加し、市場価格が大幅に上昇したため、当社のバイヤーの中には、ヤシ纖維(PPF)とパーム椰子空果房(EFB)に切り替えた取引相手もいらっしゃいました。そのため、当社のサービスがそれらの製品を提供するために再度求められました。

2015年には、北スマトラ州・リアウ州・ジャンビ州からの顧客を迎え、本社をジャカルタに移転することにしました。メダンの事務所は支店になりました。

2017年には、お客様のご要望に応じて、Teluk Bayur工場のお客様の需要に応じて、西スマトラ州とベンクル州に事業範囲を拡張しました。

2019年には、南スマトラ州パレンバン市とランポン州に事業範囲を拡張しました。

2020年には、購入者のPKS消費が上昇したため、当社はジャワ島とカリマンタン島に展開していきます。

2020

ジャワ島の顧客にPKS供給を開始
カリマンタン島のパーム油工場を考察

2019

南スマトラ州とランポン州の市場に参入

2017

西スマトラ州とベンクル州の市場に参入

2015

ジャンビ州の市場に参入
本社をジャカルタに移転

2014

一部購入者の低価格選択として、ヤシ繊維(PPF)
とパーム椰子空果房(EFB)を導入

2013

デュマイ市とペカンバレ市の顧客に供給を開始

2012

アチェ州のパーム油工場に展開

2011

アチェ州の工場を探索初めます。

2010

会社設立
北スマトラ州メダン市よりPKSを取得

事業エリア

現在の事業エリアは以下の通りです。

- アチエ州
- 北スマトラ州
- リアウ州
- 西スマトラ州
- ジャンビ州
- ベンクル州
- 南スマトラ州
- ランブン州
- 西ジャワ州
- 中部ジャワ州
- 西カリマンタン州
- 南カリマンタン州

